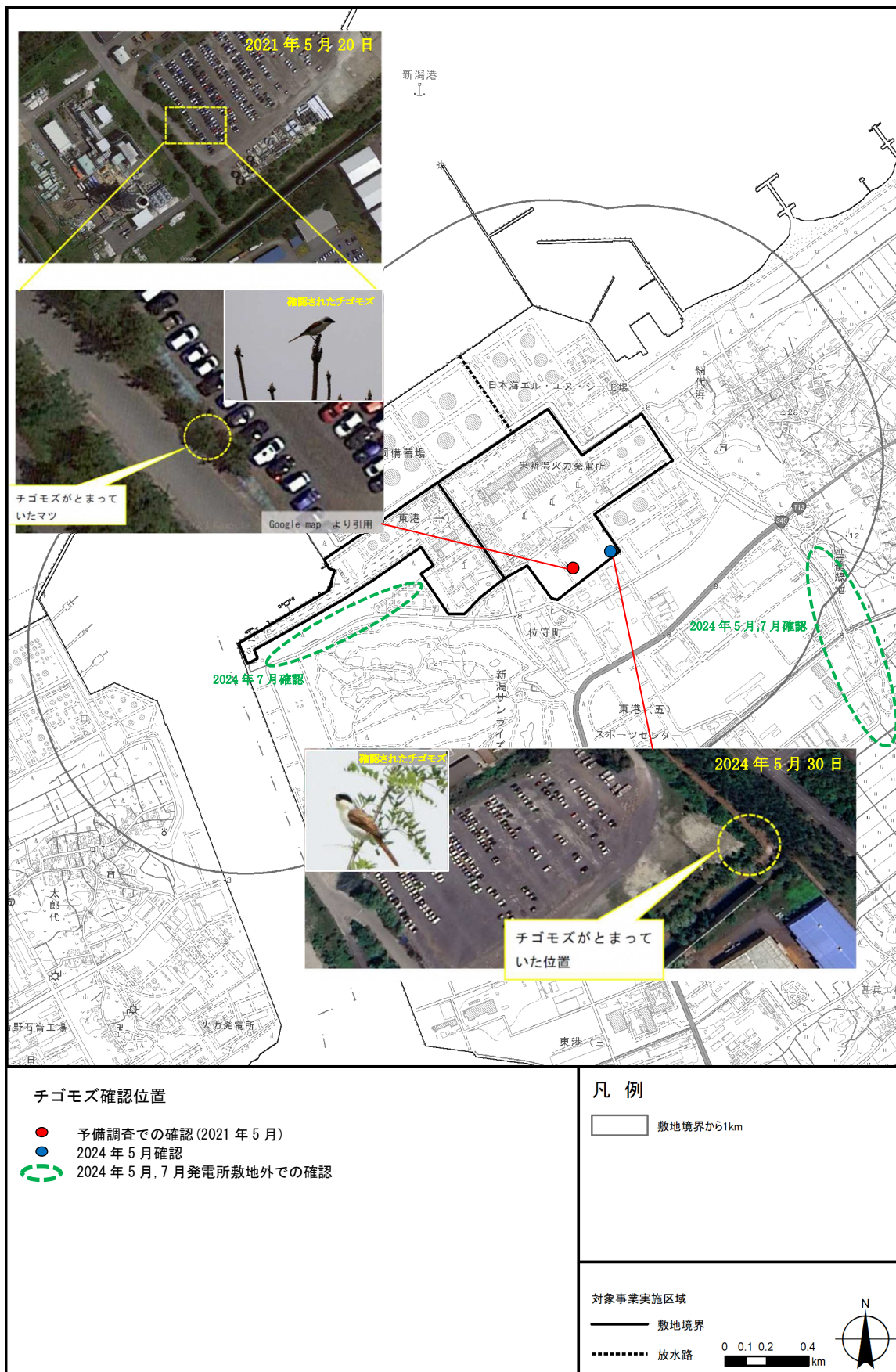


現地調査におけるチゴモズ確認位置



リブレース後の温排水1℃拡散範囲のイメージ

4号系列の環境アセスにて温排水による水温上昇範囲を示しており、その後、港1号機および港2号機を廃止した。

現状は1号機から4号系列までが運転中であり、将来は1号機および2号機を廃止し、6号機および7号機を運転予定だが、温排水量等の低減により、水温上昇範囲も小さくなると想定しており、水温上昇範囲については現地調査を踏まえた予測シミュレーションを実施し、準備書で示すこととしている。

東新潟火力の温排水1℃拡散範囲(表層)



出典: 4号系列修正環境影響調査書(平成7年8月)

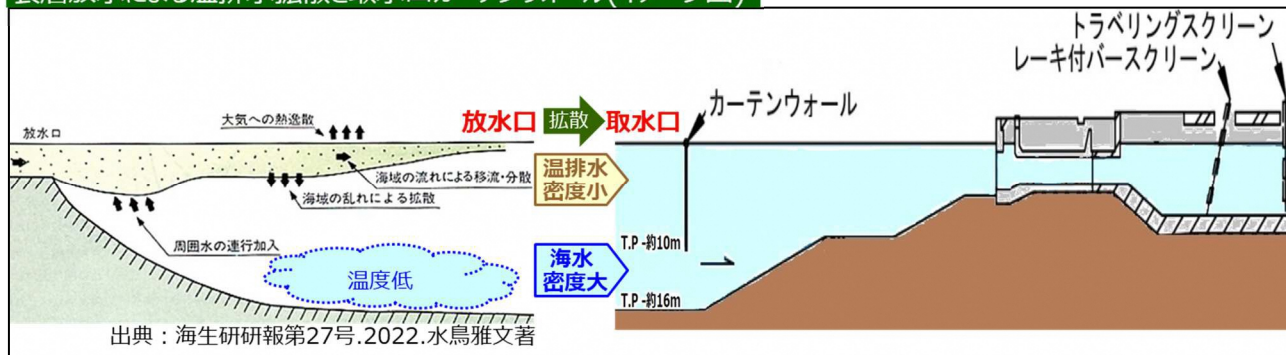
① 4号系列環境アセス			② 現状		③ 将来リブレース後	
設備	取放水温度差	運転状況	運転状況	温排水量 m ³ /s	運転状況	温排水量 m ³ /s
1号機	8℃	○	○	19.6	6・7号に	約15
2号機	7℃	○	○	28.2	リブレース	約15
3号系列	7℃	○	○	35.0	○	35.0
4号系列	7℃	○	○	41.3	○	41.3
港1号機	9℃	○	2022年11月 廃止済み		—	
港2号機	9℃	○				

表層放水による温排水拡散と取水口カーテンウォールについて

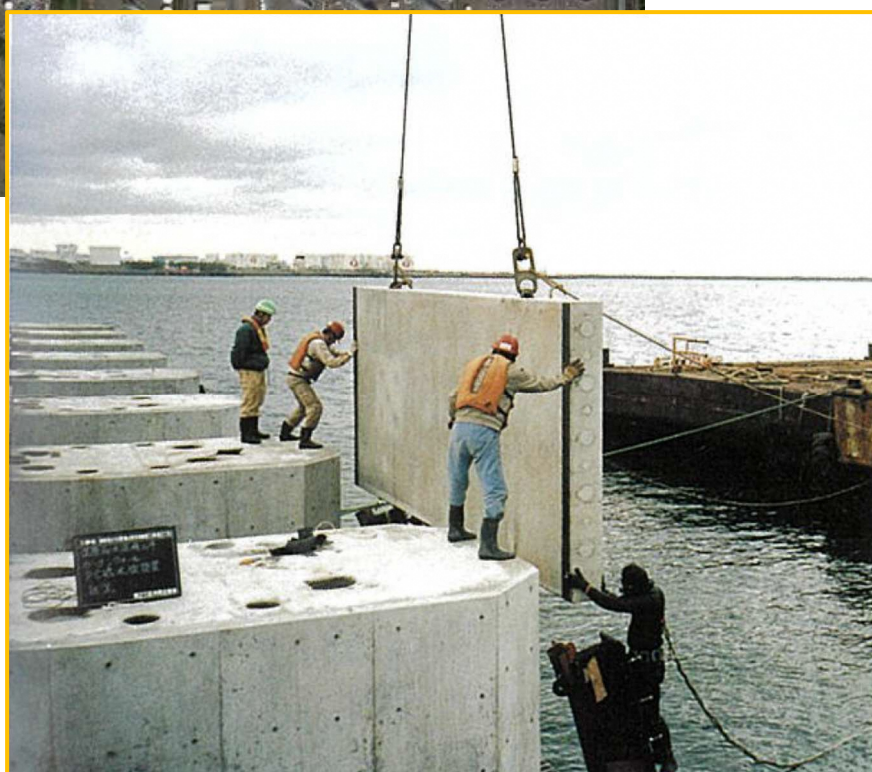
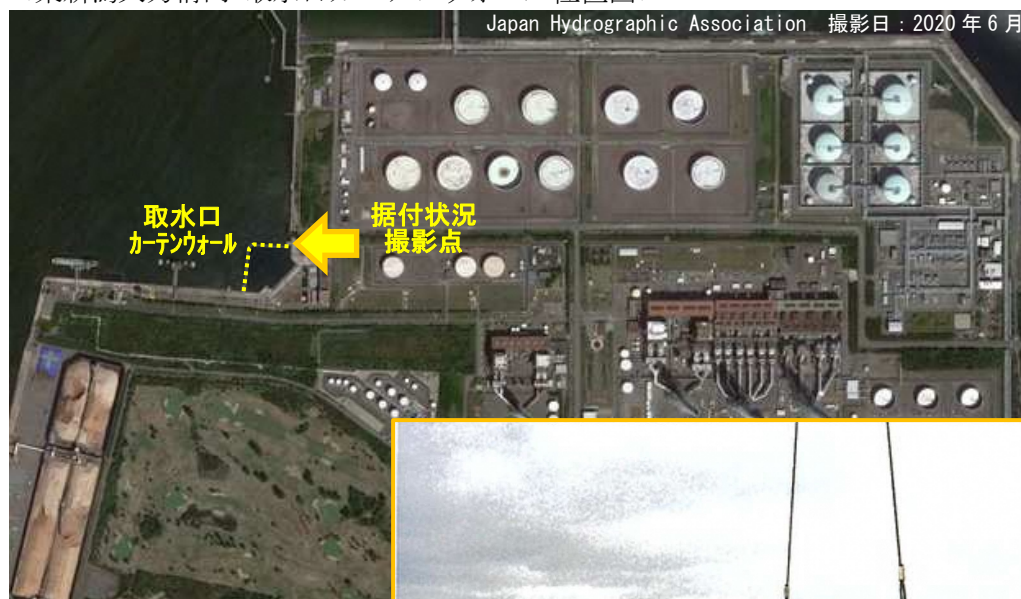
1. 表層放水による温排水拡散と取水口カーテンウォール

表層放水された温排水は密度が低く表層を拡散するため、東新潟火力では取水口カーテンウォールによって温度の高い海水（温排水）を取水しないように対策している。

表層放水による温排水拡散と取水口カーテンウォール(イメージ図)



<東新潟火力構内 取水口カーテンウォール位置図>

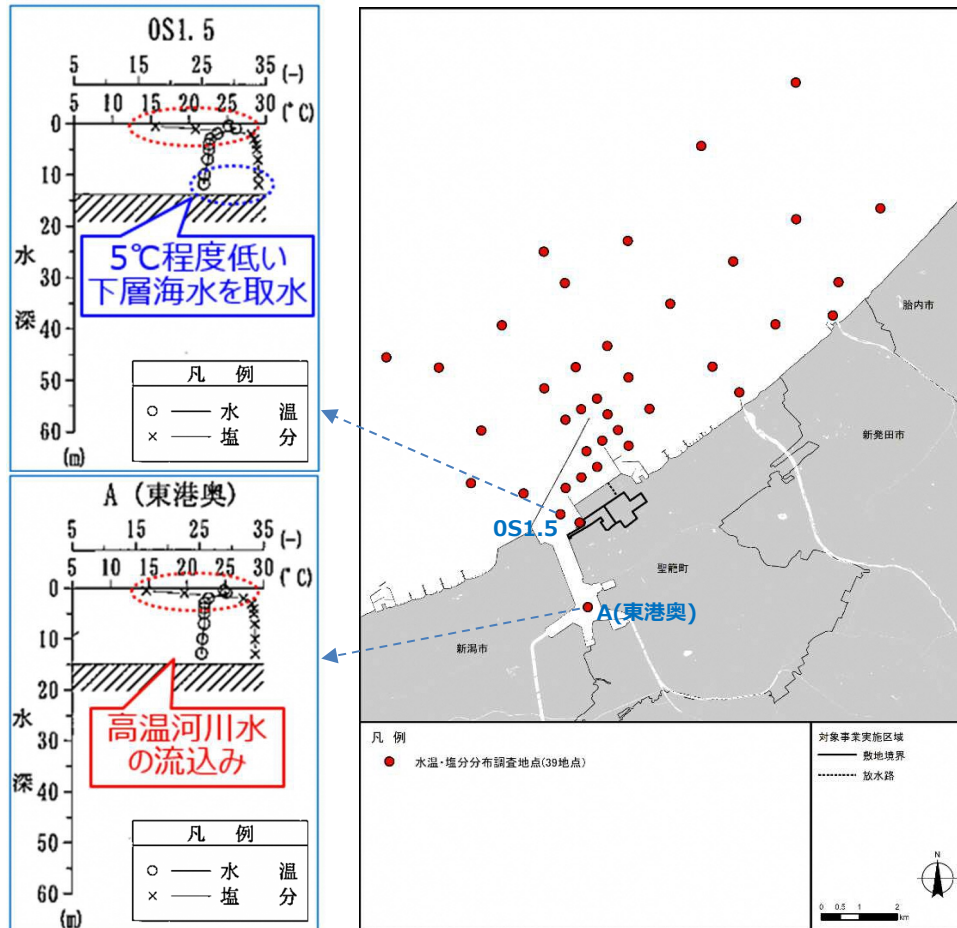


カーテンウォール据付状況 撮影日：1997年11月

2. 河川水の流入による海水温の変化と取水口カーテンウォール

水質モニタリングを実施していた平成 21 年 8 月 6 日は東港奥から取水口に向け水温の高い河川水の流れ込みがあり、港湾内は表層が下層より 3～5℃程度高くなっていた。

取水口付近の OS1.5 は表層が約 25℃であったが、下層 10～16m は約 20℃となっており、カーテンウォールにより表層より 5℃程度低い海水を取水していた。



水温塩分のモニタリング結果（平成 21 年 8 月 6 日測定）

東新潟火力発電所周辺海域の水質モニタリング調査の状況（平成 12～22 年）

1. 水質モニタリング調査地点(COD, T-N, T-P)

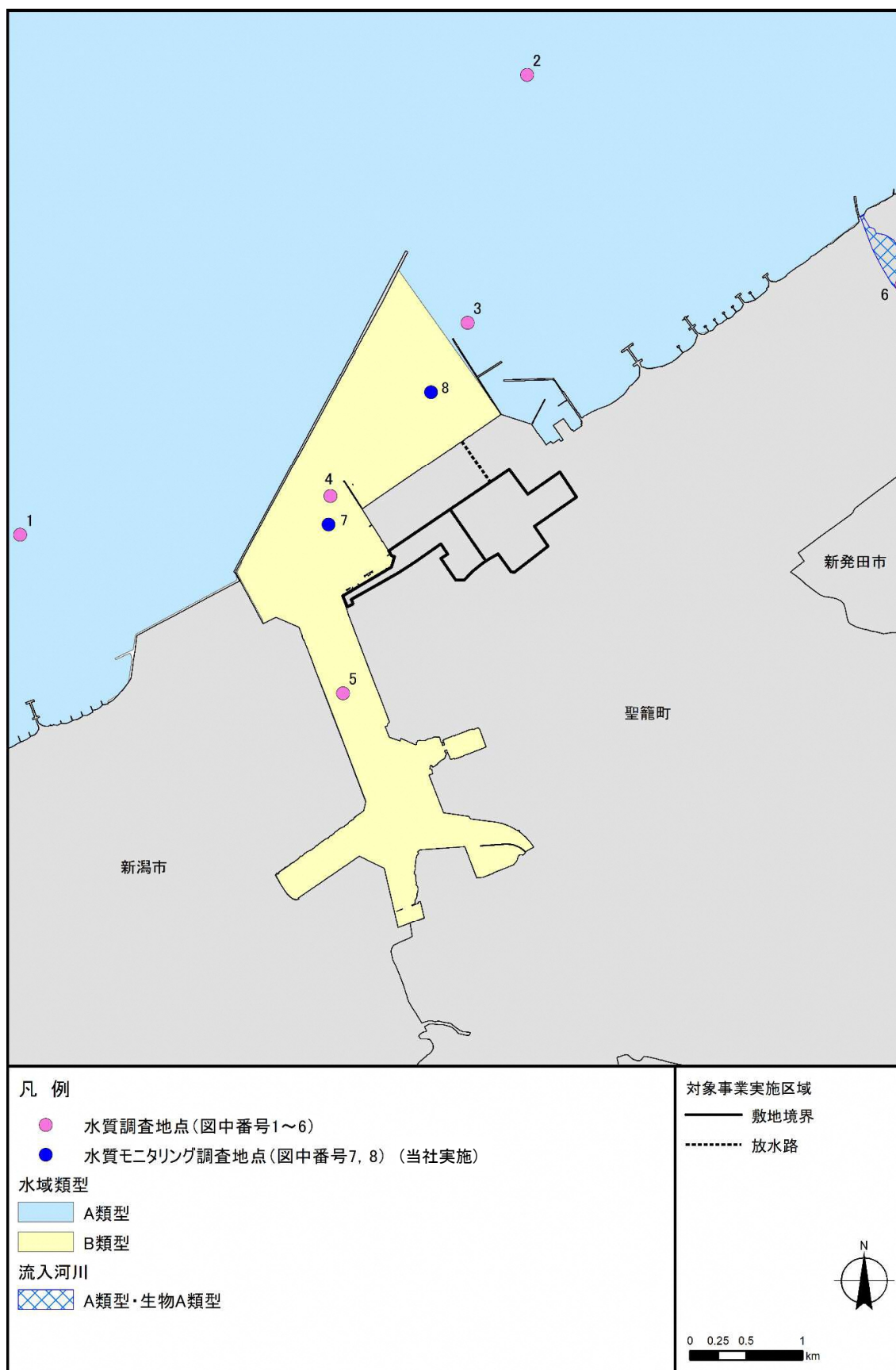
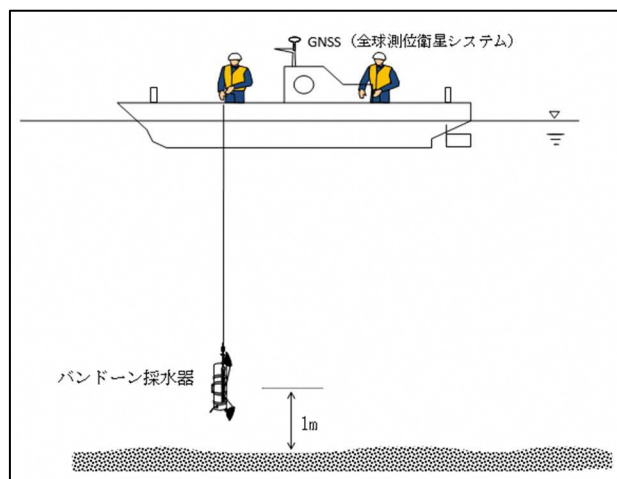
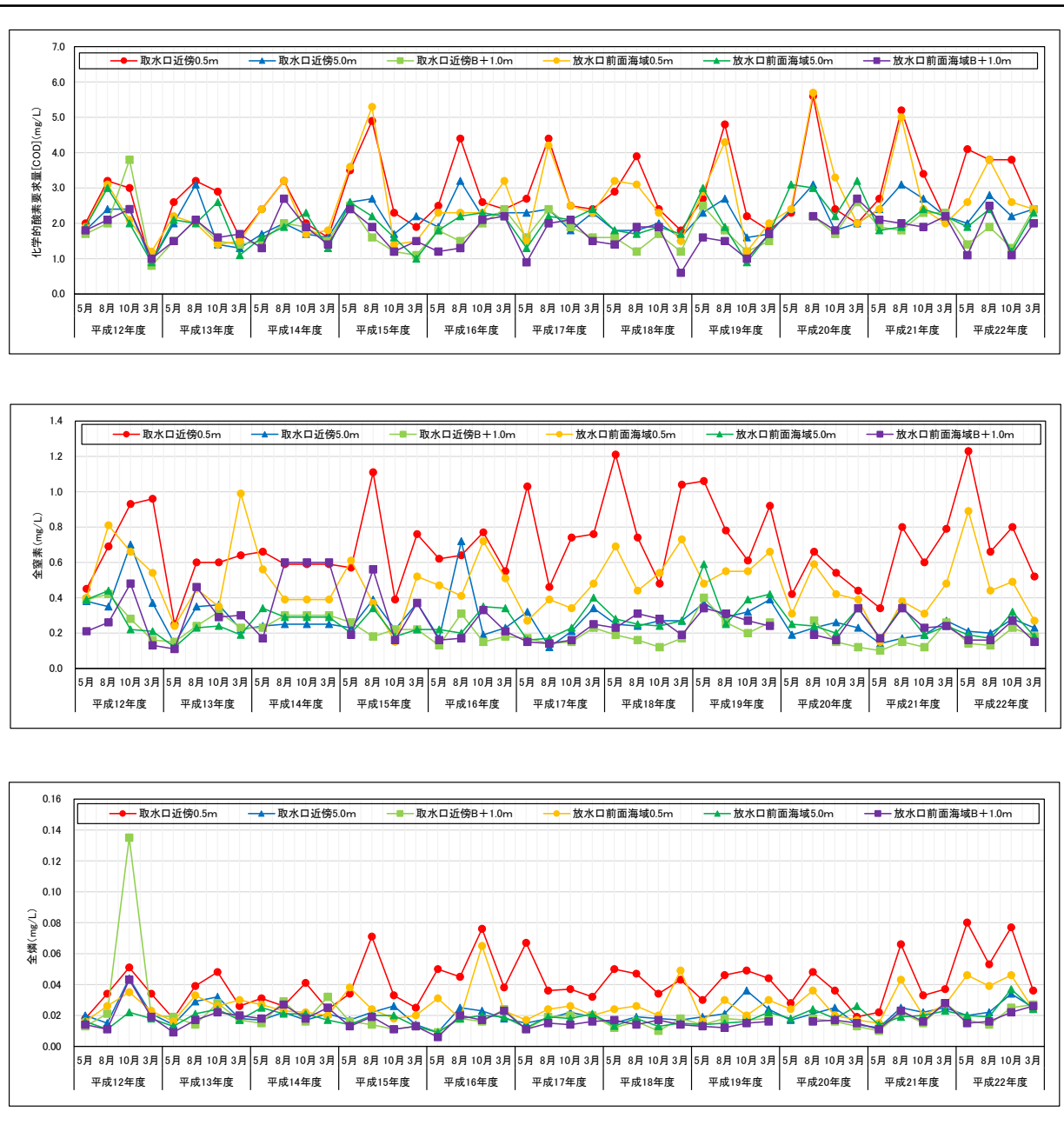


図 3. 1. 2-4 公共用水域における水質の測定位置

2. 東新潟火力発電所周辺海域の水質モニタリング調査の状況（平成12～22年）

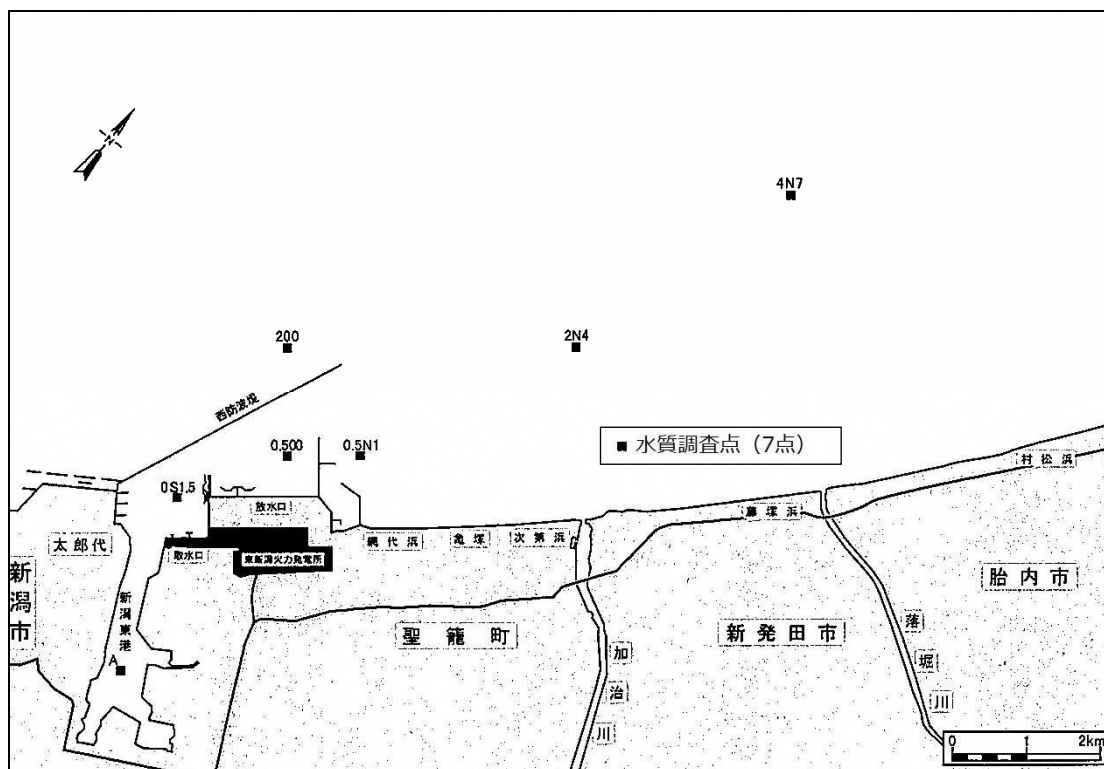


水質調査における海底上1mのイメージ図

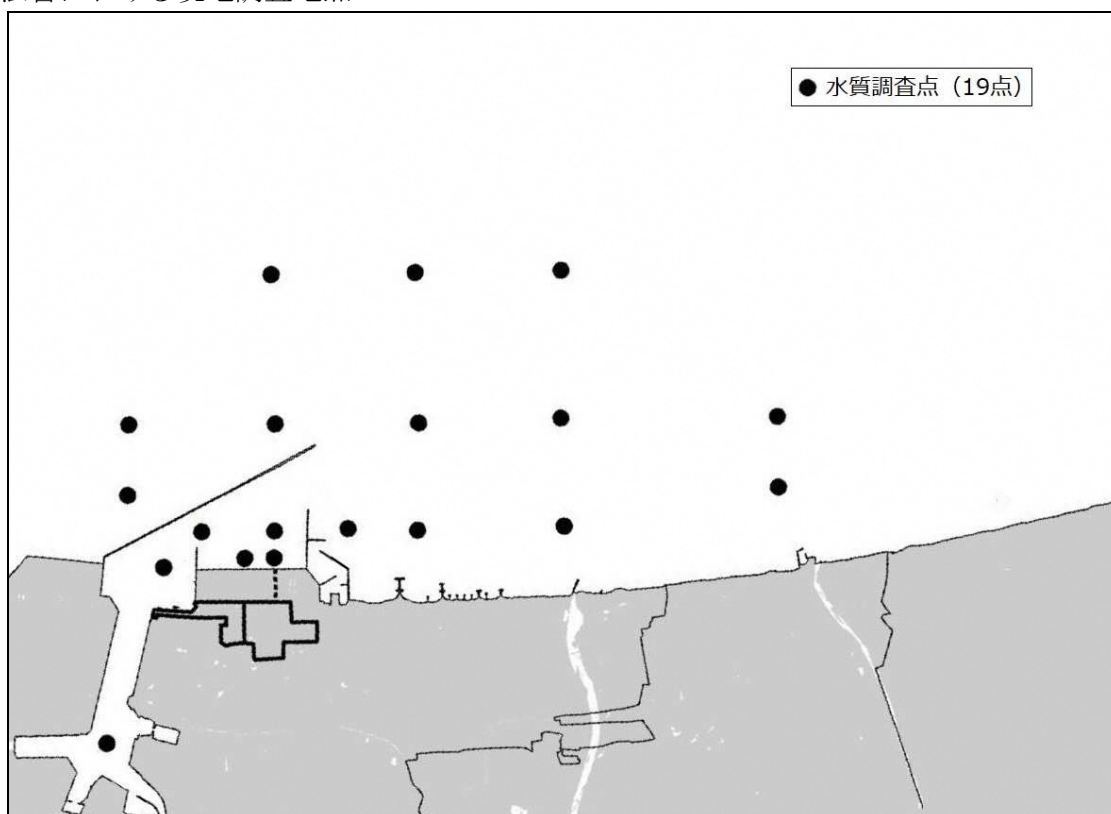
水質の現地調査地点について

水質の現地調査点については、過去の水質モニタリング地点を踏まえて調査点を追加するなど 19 地点を選定した。

1. 過去の水質モニタリング地点

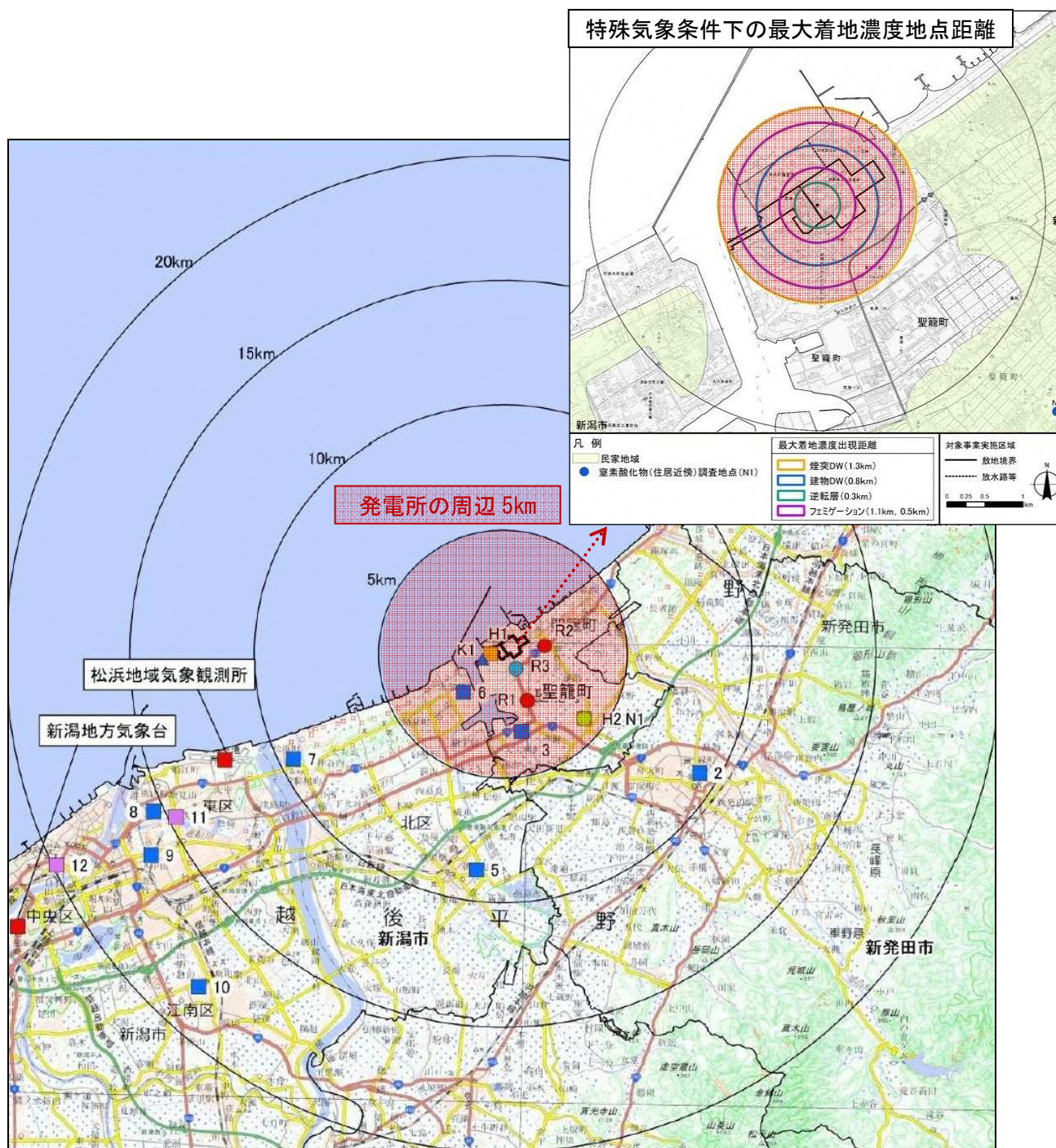


2. 方法書における現地調査地点



発電所周辺の大気測定局と最大着地濃度地点について

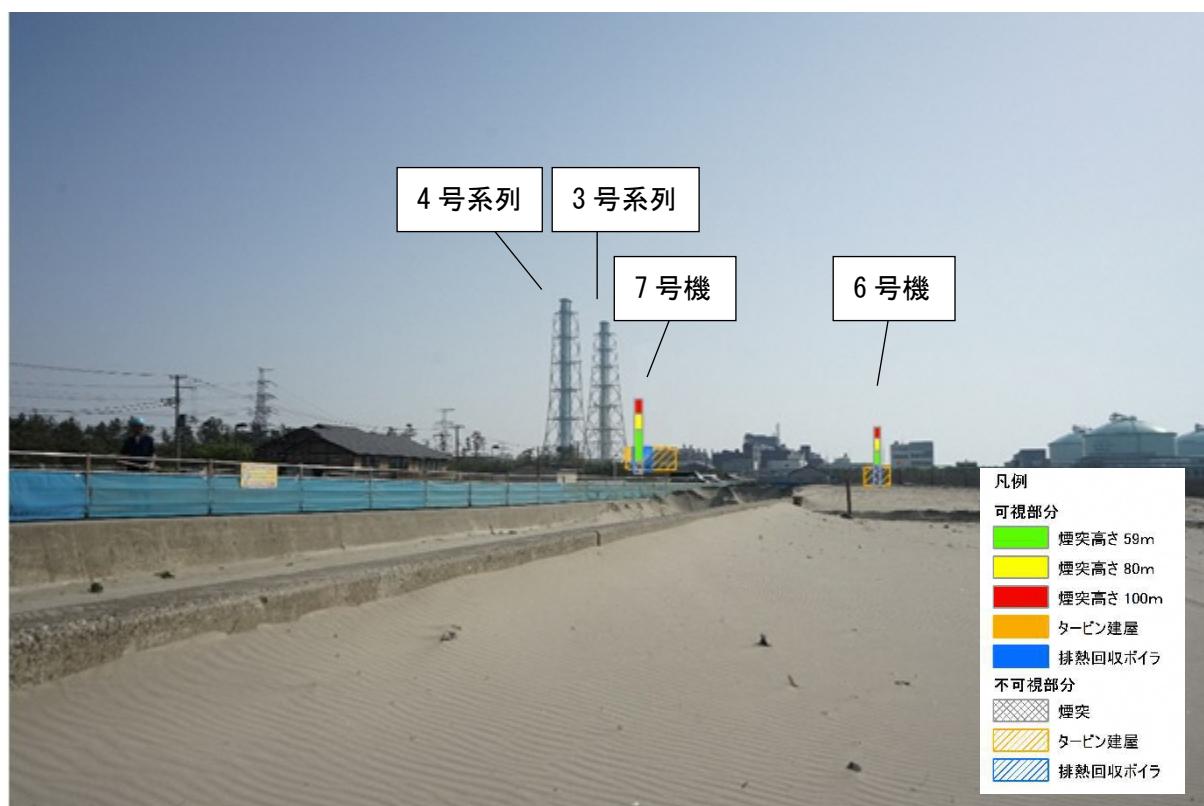
年平均値の最大着地濃度地点や特殊気象条件下1時間値の最大着地濃度が発生する約5kmの範囲内には太郎代測定局（■6）や杉谷内測定局（■3）があり，発電所からの方位を踏まえ更にN1地点（■N1）において大気調査を実施することとした。



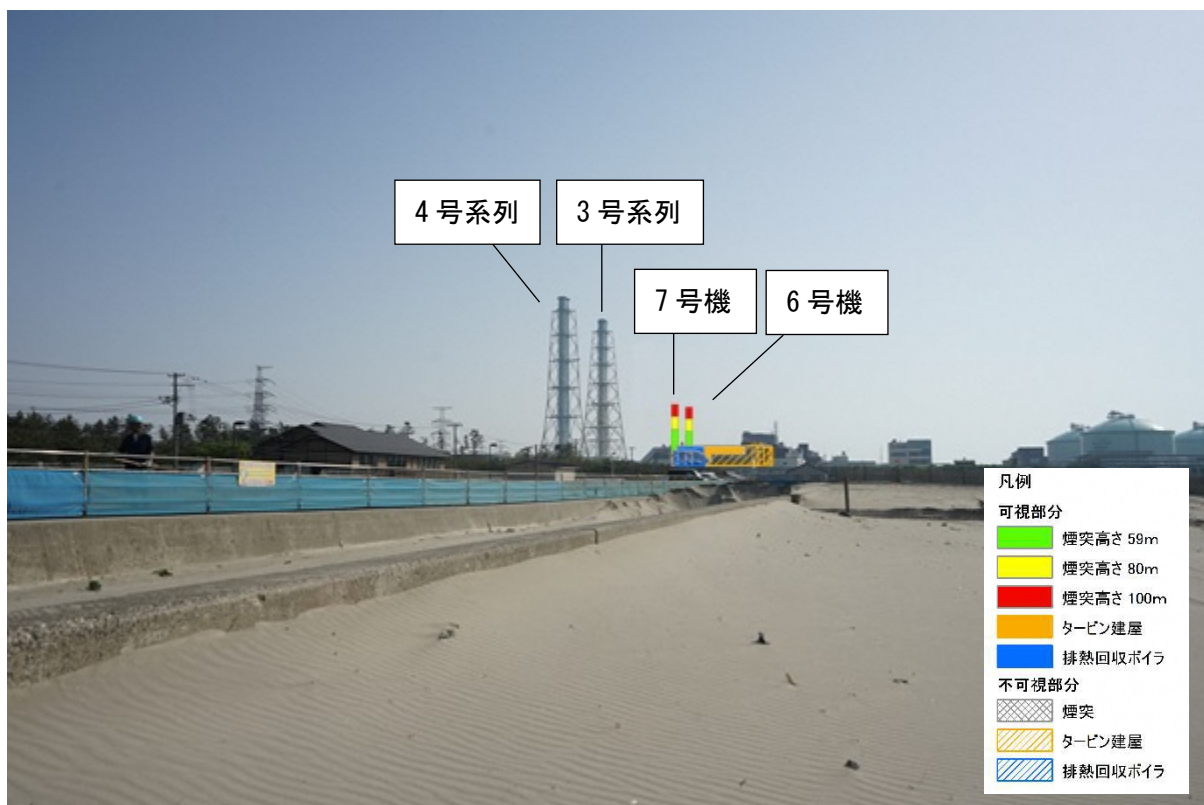
発電所周辺の大気測定局（■：9大気測定局，■：大気調査1地点）

網代浜海水浴場（V2）からの将来発電所イメージ図の比較

1. 配慮書の配置計画（8月1日現地調査資料に使用）



2. 方法書の配置計画（今回、新たに作成）

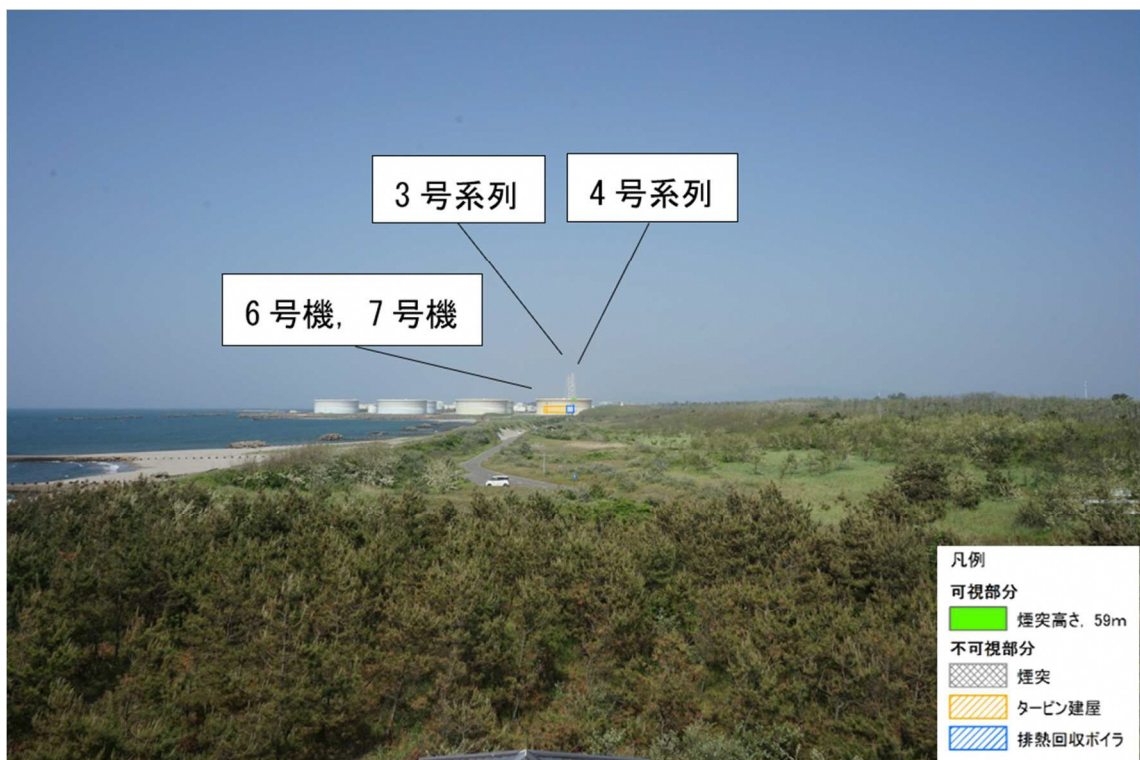


海辺の森（V3）からの眺望の変化の状況

1. 現状（撮影日：2023 年 5 月 17 日）

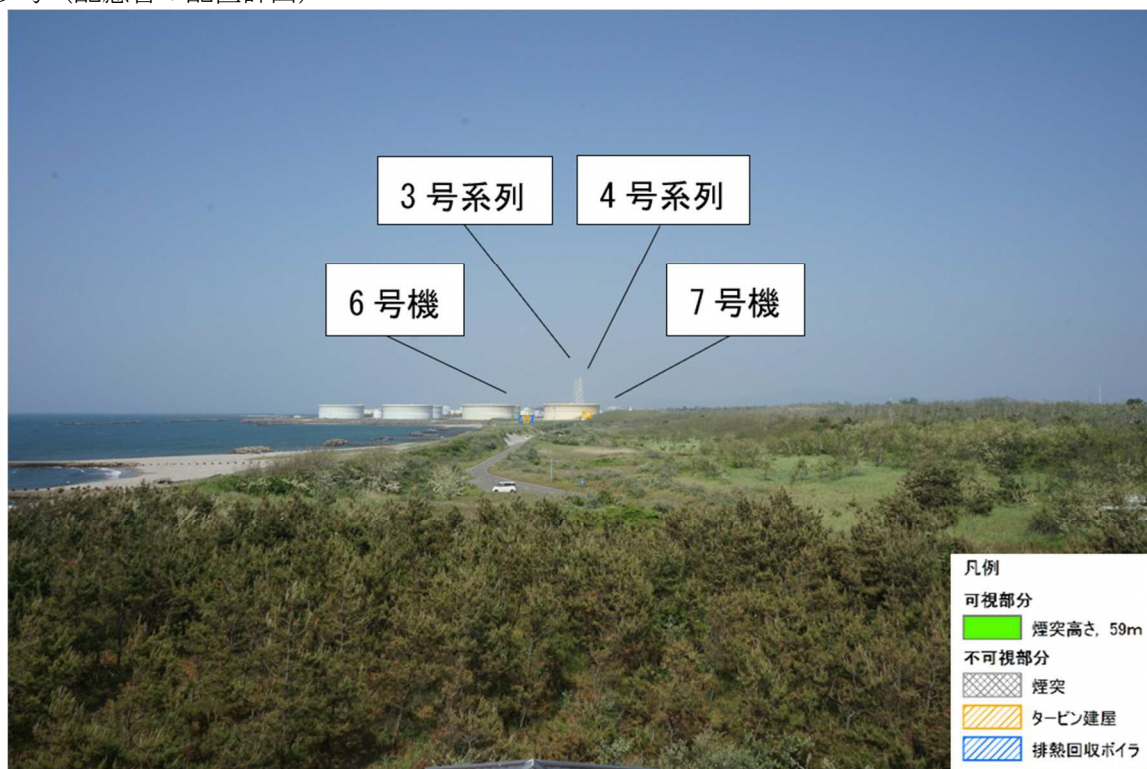


2. 方法書の配置計画（今回、新たに作成）



6号機煙突及び7号機煙突のどちらもタンクの上に並んでわずかに見える結果であるが、図面上では視認できない程度であり、タービン建屋及び排熱回収ボイラは視認されない。

3. 参考（配慮書の配置計画）



6号機煙突がタンクの間に極わずかに見える結果であるが，図面上では視認できない程度であり，タービン建屋及び排熱回収ボイラは視認されない。7号機は全体がタンクに隠れ，視認されない。